

農林大学校の動き(R6年12月)

2025. 1. 21

島根県立農林大学校 (担当: 教務 三宅)

TEL: 0854-85-7012 FAX: 0854-85-7113

<https://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

学生達の日頃の活動状況、色々な行事などを簡単にご紹介します！



○先進農林業者等体験学習(12/4、5)

林業科の1年生13名が2班に分かれて、1班は県西部の林業事業体、もう1班は県東部の林業事業体を訪問し、事業体が行っている取り組みの説明を受けたり作業現場の見学や作業体験を行いました。林業事業体に訪問するのは初めてのことであり最初は緊張していましたが、積極的に質問する姿が見えるなど就職先を選定する際の参考になりました。



○人権研修・年金セミナーを開催(12/6)

大田本校で、農業科と林業科の学生を対象に開催しました。人権研修では、飯南町から講師を迎えてコミュニケーションを取るためのグループワーク等を行い、年金セミナーでは、出雲年金事務所の担当者から、公的年金の仕組みや制度の内容、20歳になった時の手続き等を学びました。



○VRを活用したぶどうの剪定研修会を開催(12/13)

VR(仮想現実)システムを活用したぶどうの剪定研修会が果樹専攻で開催されました。このVRシステムは、農業技術センターが開発協力した出雲市所有のもので、若い新規就農者を対象に活用されています。仮想現実内での模擬剪定は、繰り返しの学習や自身の剪定結果の採点ができるため、学生にとって非常に勉強になる研修となりました。研修後には実際のぶどうの樹の剪定を行い、研修会での経験が役立っていました。



○「けん引自動車運転免許(農耕用限定)試験」を受講(12/16、17)

農業科の学生10名が、けん引自動車運転免許試験を松江市の運転免許センターで受講しました。大田本校の敷地内で運転練習を行っていた甲斐もあり、全員合格することができました。



○「卒業論文発表会」を開催(12/23、24)

農業科2年生が、入学してから2年間かけてまとめた卒業論文を発表しました。発表会後には職員による審査が行われ、1月16日、17日に開催された「中国四国ブロック農業大学校等プロジェクト発表会」で発表する代表者2名が選出されました。

・ *皆様のご意見、ご感想をお待ちしております* ・